



芦屋市谷崎潤一郎記念館

つながる文学講座

第5回 旅と文学



# ～金子光晴の世界漂流～

詩人金子光晴が昭和のはじめに行った、上海を振り出しとする東南アジア、パリにまで及んだ旅は、留学とも物見遊山とも違う、自らの生の全てを賭けたものでした。『どくろ杯』をはじめとする自伝的三部作を中心に、その世界漂流のさまを探ります。

2023年

12月2日(土)

午後2時～3時30分



大橋毅彦氏

関西学院大学文学部教授。  
専門は日本近代文学。2018年に『昭和文学の上海体験』でやまなし文学賞受賞。著書に『室生犀星への/からの地平』（若草書房2000年）、『昭和文学の上海体験』（関西学院大学研究叢書 勉誠出版2017年）などがある。

場所：当館 講義室

講師：大橋毅彦氏（関西学院大学教授）

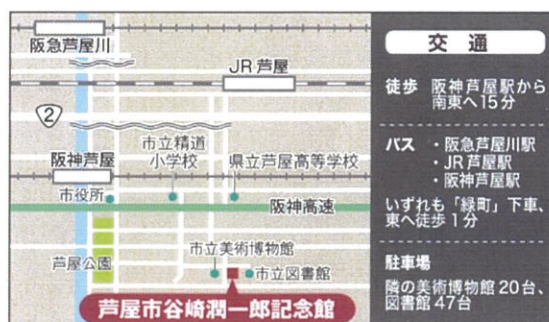
定員：30名（事前に下記にお申込みください）

受講料：1,000円（観覧料込）

## 芦屋市谷崎潤一郎記念館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号  
Tel: 0797 (23) 5852 Fax: 0797 (38) 3244  
e-mail: ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp  
ホームページ: <https://www.tanizakikan.com>

※参加者の方の個人情報は個人情報保護法及び当館を運営する小学館集英社プロダクション  
共同の個人情報取り扱い方針に基づき厳重に管理し、適正に取り扱います。  
※新型コロナウイルスの感染予防のため、マスクの着用のご協力をお願いいたします。



### 交通

徒歩 阪神芦屋駅から南東へ15分

バス ・阪急芦屋川駅  
・JR芦屋駅  
・阪神芦屋駅

いずれも「緑町」下車、東へ徒歩1分

駐車場 隣の美術博物館20台、図書館47台